「歯科衛生士共通ガイドラインの検証」研究
研究協力のお願い

【研究目的・意義】

歯科衛生士の人材確保や復職等によるキャリア支援が大きな課題となっています。この研究は、歯科衛生士復職支援・離職防止等推進事業による共通ガイドラインに基づいた研修プログラムの介入効果を検証することを目的としています。本研究の成果は、歯科衛生士の復職支援や離職防止のための基盤整備に役立てられます。

【研究実施体制】

研究機関名：広島大学大学院医系科学研究科口腔健康科学科
広島大学歯学部歯科衛生士教育研修センター

研究責任者氏名・職名：内藤真理子・教授

共同研究者：相見礼子・特任助教、倉脇由布子・特任助教、三隅恵子・教育研究補助職員、竹本俊伸・研究員、太田耕司・教授、松本厚枝・研究員、重石英生・准教授、仁井谷善恵・助教、西村瑠美・助教・兼保佳乃・講師、光井満月 ・大学院生、水田百香・大学院生、三浦碧巴・大学院生

＊共同研究者は追加される可能性があります。

【研究期間】

承認日～2031 年 3 月 31 日

【研究方法】

今回の研究は、2019 年度～2030 年度の広島大学歯学部歯科衛生士教育研修センターの研修受講者を対象に実施されます。お申し出により、研究計画書はいつでもご覧いただけます。また、この研究の実施について、広島大学疫学研究倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長（広島大学担当理事）の許可を受けています。

研究に参加していただく方々には，以下のことをお願いします。

1) 研修開始時、終了後のアンケートによる調査
研修開始時、研修終了直後、研修終了 3 か月後、研修修了 1 年後、その後は 1 年ごとに、アンケートに答えていただきます。

2) 研修や研修評価にかかわる情報の使用
研修登録時の基本情報や講義や実習で実施する講義レポートやアンケートなどの研修評価にかかわる情報を、分析に使用させていただきます。

【研究参加によって予測されるリスクや利益】

研究に参加することによって予測されるリスクはありません。本研究の成果は、研修プログラムの改善やガイドラインの改訂に利活用され、将来の歯科医療に資するものと考えられ

ます。

【同意の自由及び同意の撤回】

研究への同意、不同意は自由です。同意されても、途中で同意を撤回することが可能です。なお、今回の研究に参加されなくても不利益を受けることは全くありません。

【研究に関する情報公開の方法】

研究で収集されたデータをまとめて分析を行います。研究結果は、学会発表や論文、報告書を通じて公表されます。皆様のデータは研究目的以外に用いられることはありません。

【個人情報保護の方法】

研究で得られたデータは外部に漏れないよう厳重に保管されます。データは個人を特定できない番号で整理され、鍵のかかる保管庫に保管されます。

【研究費について】

この研究に必要な費用は、厚生労働省受託事業費から支出されます。研究機関や研究者において、本研究にかかわる利益相反はありません。

【研究が終わった後のデータについて】

データは原則として研究終了後は廃棄されます。しかし、ご同意いただけるのであれば、将来の口腔保健分野の研究のための貴重な資源として、研究終了後も個人を特定できない形で保管させてください。あなたから提供された検体・検査データを別の研究に利用させていただくことを二次利用といいます。二次利用する際は別途倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。将来の研究に使用した場合は、本学のホームページ（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開）https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx へその情報を掲載し、拒否の機会を保障します。また、研究に変更が生じた場合も上記 HP にて変更した情報を公開しますのでご確認ください。

【問い合わせ窓口】

この研究について何かわからないことや心配なことがありましたら、いつでも担当者にご相談ください。連絡先は以下のとおりです。

〒734-8551　広島市南区霞１丁目２番３号
Tel：082-257-1953　E-Mail：dhe@hiroshima-u.ac.jp
広島大学歯学部歯科衛生士教育研修センター　内藤真理子（研究責任者）
倉脇由布子（研究担当者）